

第2次佐倉市産業振興ビジョン(改訂版)概要

ビジョンで目指すまちの姿 『人がうまれ 職がうまれ にぎわいがうまれるまち 佐倉』 計画期間：令和2年度～13年度

- ・産業振興に関する施策の総合的・計画的な推進を図るために策定。「商工業等振興」「農業振興」からなる。(観光振興は別冊「観光グランドデザイン」)
- ・令和7年度に中間年を迎えることから、中間見直しを実施

前期の進捗評価	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期佐倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付けられた商工業分野8つ、農業分野3つのKPIにより進捗評価 ・ビジョン策定直後に発生したコロナ禍の影響で産業活動が停滞したことから、目標値を達成できたのは商工業2つ、農業2つに留まった。 ・見直しの中で、指標の達成状況や市内産業を取り巻く現況に基づいた適切な指標設定を行う必要がある。
----------------	--

■施策体系及び主な取組

現状・課題		基本方針	主な取組事項(案) ※実施可否等を今後検討するものも含む
商 工 業 等	(1)物価高騰と深刻な人手不足	(1) 多様な人材の就労促進	<ul style="list-style-type: none"> ① 多様な人材と市内事業者とのマッチング ② 事業者の人手不足解消に向けた支援 ③ 働きたいを叶える女性や高齢者、障害者の就労支援
	(2)①「稼ぐ力」の二極化	(2) 企業の競争力強化	<ul style="list-style-type: none"> ① 設備投資や先端技術の活用による生産性向上等の推進 ② 新商品開発や販路拡大等に対する支援 ③ 事業者間連携・経営革新に対する支援 ④ 関係機関との連携による支援
	(2)②先端技術導入への取組の遅れ	(3) 新たな事業者の増加	<ul style="list-style-type: none"> ① 創業者の増加・育成 ② 新たな産業用地等の確保 ③ 誘致企業に対する支援
	(3)事業者数の減少	(4) 市内事業者が佐倉で活躍し続ける環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ① 各種支援機関との連携による市内事業者の経営継続支援 ② 事業承継・M&A支援 ③ 工業団地等の都市基盤の整備・維持・補修 ④ 商店会等が行う地域活性化の取組支援
	(1)農業者の減少や高齢化	(1) 農業の担い手の確保と強化	<ul style="list-style-type: none"> ① 農業経営改善支援 ② 新規就農支援
	(2)農業の収益性低下	(2) 競争力のある農産物の生産	<ul style="list-style-type: none"> ① 差別化した農産物の生産推進 ② 農産物の認知度や付加価値の向上
	(3)生産基盤の整備の遅れ	(3) 生産性が高い農業生産基盤の整備	<ul style="list-style-type: none"> ① 担い手への農地の集約化 ② 農地の整備 ③ 農業・農村の多面的機能の維持・発揮
	(4)経営、災害等のリスク増加	(4) 災害などに強い農業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 野生鳥獣からの農作物被害防止 ② 経営・災害リスク等への備え

■ビジョンの実現に向けて

1. 各主体の役割分担と連携…市、産業経済団体（商工会議所等）、事業者、市民が相互連携し、一体的かつ相乗的に施策を推進
2. 国・県・市の施策の周知…ビジョンの内容を市民にもわかりやすく取りまとめホームページ等で周知するとともに、具体的な制度内容を事業者・農業者に周知する機会を設け、利用を促進
3. ビジョンの進捗管理、見直し…「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を引き継ぎ、第5次佐倉市総合計画中期基本計画の重点施策として位置づけられた「佐倉市デジタル田園都市構想総合戦略」のKPI及び基本計画等の指標による進捗状況の把握、産業振興推進会議に報告